

# ellipse

[エリプス]

## TOPICS

### 徽音堂の施設整備にご協力を 2

楕円 (ellipse) には焦点がふたつあります。男性中心の社会から、女性と男性がそれぞれに中心 (焦点) となる社会を目指すという思いを込めて、誌名を「エリプス」と名づけました。



ワ・タ・シ

深津知寿 FUKATSU, Chizu イラストレーター  
東京生まれ。1988年、お茶の水女子大学文教育学部地理学科卒業。在学中に、『週刊朝日』誌上にて「山藤章二の似顔絵塾」特待生となる。広告代理店勤務を経て、1990年より作家活動を開始。書籍装画、CDジャケットなど多く手がける一方、エッセイ執筆、壁画制作などの活動を展開している。



特定非営利活動法人  
お茶の水学術事業会

**EVENT**  
読売・お茶大女性アカデミア21

**REPORT**  
平成16年度助成事業の報告  
科学史散歩3 ～湯浅年子～

**INFORMATION**  
お茶の水女子大学 イベント情報  
事務局よりお知らせ

## 保険に不安や疑問をお持ちの方、 お気軽にご相談下さい。

誠実に、客観的に診断致します。(無料)  
☆長年の経験と頭脳を使ってコンサルティングします。

ハイハイナーニ  
【フリーダイヤル 0120-818172】

東京海上日動火災保険・東京海上日動あんしん生命 代理店

## セイワインシュアランス

※お茶大卒業生がやっている代理店です

〒330-0802 さいたま市大宮区宮町4-16 セイワアネックス2F

Tel 048-649-5761 Fax 048-641-0596

e-mail:seiwa0019@coral.ocn.ne.jp

URL:http://www.tmn-agent.com/seiwa/

青島 朋子 (S53地)・渡邊 英子 (S27体)

小暮 瑞枝 (S43児)・石井 佳代 (S54食)

女性14人の保険コンサルティング会社です。

## 酒井興子税理士事務所

http://www.sakai-ao.jp 卒業年度 昭和37年



税務  
会計指導

相続  
不動産

経営相談  
法人設立

NPO法人  
会計・税務

川崎中原区丸子通2-682  
ジャルダンプラザ101

Tel. 044-711-2275  
Fax.044-711-2040

### 業務内容

個人・法人の税務申告など税務一般、会計業務および指導

☑経営相談、法人設立の相談と税務手続き

☑相続、不動産譲渡などの相談・申告

☑NPO法人の会計と税務申告



◆事務所所在地  
東京都文京区大塚2-1-1  
お茶の水女子大学  
理学部3号館204

◆交通機関

地下鉄 丸の内線  
茗荷谷駅から徒歩7分

地下鉄 有楽町線  
護国寺駅から徒歩8分

都バス  
大塚2丁目バス停すぐ



超芳醇  
好評発売中

ヤマザキ

耳までソフトで、ほんのり甘い。超芳醇

## STO 齊藤翻訳事務所 SAITO TRANSLATION OFFICE

代表: 齊藤 潤

### 技術翻訳全般承ります!

コンピュータソフト、コンピュータハード、電気、  
電子、機械などの技術翻訳(英日、日英)は、実績の  
あるSTO齊藤翻訳事務所におまかせ下さい。

コンピュータソフト コンピュータハード 機械

電気 電子 半導体

自動車 プラント

〒244-0801横浜市戸塚区品濃町514-1南の街7-701号  
TEL&FAX 045-822-0585 E-Mail: jun-saito@mve.biglobe.ne.jp  
◆業務実績など詳細はホームページをご覧ください。http://y7.net/sto

### 翻訳者募集

業務内容の拡大にともない、優秀な翻訳者または下訳者を募集して  
います。TRADOS経験者も募集中です。履歴書をE-Mailにて上記アドレ  
スへお送り下さい。

### 編集 後記

徽音堂に関する取材を通して、大先輩方とお話する機会がありました。大  
学での思い出やその後の様子に聞くにつれ、先輩方が培ってきた良き伝  
統と信頼を、これからも守り、さらに発展させていかなければと真摯に思  
いました。今後も徽音堂に関する特集を続けたいと思いますので、皆様方の思  
い出をぜひ事務局までお知らせください。ご協力お願いいたします。

### 広告募集

このページに広告を掲載しませんか?次号は9月発行です。約5,000部発行。  
広告料金は20,000円/回、会員の皆様をはじめ全国の公共機関などに送付  
します。その他、ブックレットの広告も募集しておりますので、詳しくは事  
務局へお問合せください。

### 事務局

OPEN 月～金 10:00～16:00  
〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1 お茶の水女子大学 理学部3号館 204  
TEL&FAX 03-5976-1478 E-mail: info@npo-ochanomizu.org  
http://www.npo-ochanomizu.org

※会員の方は、お問合せの際、会員番号をお知らせください。会員番号は封筒の  
宛名ラベルに印字してあります。

## きいんどろ 德音堂の施設整備にご協力を2



「德音堂施設整備に関する募金」へのご協力ありがとうございます。  
みなさまからの温かいご支援のおかげで、空調設備に関する改修の目途がたちました。  
椅子の改修など、さらなる課題がありますので、今後ともご支援の程よろしくお願いたします。

### 昭和21年、德音祭の写真アルバムより

戦後初めての文化祭として、まだ物の少なかった時代に、脚本、大道具、衣装など工夫をこらし劇を作り上げていったエネルギー溢れる写真の数々です。德音祭終了後は、德音堂内の椅子を端に寄せて、ダンスパーティを楽しんだそうです。学問に遊びに全力投球する様子が伝わってきます！！



▲「シラノ・ド・ベルジュラック」を熱演した理科の学生。



▲ロクサーヌが愛の告白を聞く場面。クリスチャンに頼まれたシラノ(写真右)が愛を語っている。



▲シラノが愛を語っている場面。闇の中という設定のため舞台は暗く、熱演のあまりに舞台から落ちるハプニングが、それがかえって懐かしい思い出となっている。



▲「人形の家」を上演した家政科のスタッフと出演者。



▲「人形の家」の主人公ノラが自立を決意して家を出る場面。



▲「人形の家」のリンネ夫人。



▲「若草物語」の1幕。母がメグ、ジョー、ベス、エイミーの4姉妹に、南北戦争へ行った父からの手紙を読む場面。



▲「青い鳥」の魔法使いベリンヌと、チルチルとミチル。

★これらの写真は昭和22年卒業の石田美奈子様よりご提供いただきました。皆様の德音堂に関する思い出をお寄せください。  
連絡先:お茶の水学術事業会 TEL 03-5976-1478

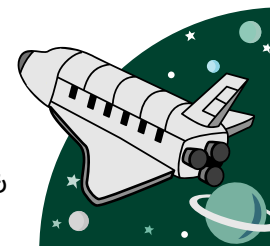
#### 寄附金控除の内容

個人の方が寄附された場合、その寄附金は国立大学法人に対する特定寄附金となり、確定申告の際、年間の所得額の25%を限度として所得控除の措置を受けることができます。その年の寄附金の合計額から1万円を差引いた金額が所得額から控除できます。詳しくは、お問い合わせください。

#### お問合せ

お茶の水女子大学創立130周年記念  
德音堂施設整備に関する募金事務局  
**TEL 03-5978-5106**  
(お茶の水女子大学 総務課)

## 「読売・お茶大女性アカデミア21」今年も開催決定！ 「科学と女性」シンポジウム



読売新聞社とお茶の水女子大学の共催による「読売・お茶大女性アカデミア21」が今年も豪華なゲストを迎えて開催されます。第2回となる今年のテーマは、「科学と女性」。どうぞふるってご参加ください。

「女性が科学に弱いのは本当か?」「女性が科学をする環境は改善されているか?」など、「科学と女性」について考えるシンポジウムです。第1部は、日本人として初めてスペースシャトルに搭乗した宇宙飛行士の毛利衛氏(日本科学未来館館長)と評論家の樋口恵子氏をゲストに迎えてのトークショー。第2部は、科学分野でご活躍中の女性たち(お茶の水女子大学卒業生)が登場し、ご自身の体験談を交えて話題を提供していただくパネルディスカッション。会場との質疑応答も行いますので、どうぞお楽しみに。

※お申込み先:お茶の水女子大学企画広報課  
氏名・電話番号をご記入の上、FAXまたはメールでお申込みください。  
E-mail:Academia@cc.ocha.ac.jp FAX:03-5978-5890

#### 開催概要

日時 2005年6月25日(土) 13:00~16:00  
場所 お茶の水女子大学 共通講義棟2号館201室  
テーマ 科学と女性

#### 第1部 トークショー

毛利 衛 氏 日本科学未来館館長  
樋口恵子 氏 評論家

#### 第2部 パネルディスカッション

國井秀子 氏 株式会社リコー 上席執行役員  
青山聖子 氏 サイエンスライター  
室伏きみ子 氏 お茶の水女子大学理学部教授  
千葉和義 氏 サイエンス&エドゥケーションセンター教授  
コーディネーター 北村節子 氏(読売新聞社)

### 桜蔭会兵庫県支部にて公開講演会を開催

5月8日、桜蔭会兵庫県支部とお茶の水学術事業会との共催で公開講演会を行いました。お茶の水女子大学理学部助教授森義仁先生による講演「リズムの不思議」。いたるところに、そして容易にみつけることができるリズム現象を整理し、その不思議さについてのお話でした。とても楽しいお話に、みな引き込まれていき、質問もたくさん寄せられました。最後まで和やかな雰囲気にもまれた講演会は、盛会のうちに終了しました。

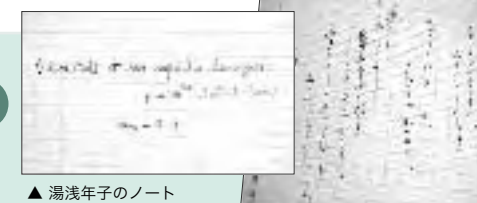


◀講師の森義仁先生

### cha cha cha 茶・茶・茶 お茶大再発見!

#### 科学史散歩3 ~日本初の物理学者 湯浅年子~

お茶の水女子大学とその周辺にまつわるエピソードや歴史に埋もれたスポットをめぐる散歩をお楽しみください。



▲湯浅年子のノート

今回は、湯浅年子についてお話しします。皆さんもご存知のように、湯浅は国際的に活躍した日本女性で最初の物理学者です。お茶大の前身である東京女高師、そして東京文理科大を卒業した後に、1940年にフランスへ渡り、F・ジョリオ=キュリーの下で原子核研究をしました。戦後、お茶大の設立や後進のために尽力した方でもあります。

湯浅がフランスで研究した時のノートなど、膨大な量の資料が残されていて、それらはお茶大のジェンダー研で大切に保存されています。ジェンダー研にお願いして、資料を見せていただいたことがあります。中にジョリオ=キュリーが講義したノートを見つけ、読んでみるとそのノートの片隅に彼女の父が亡くなった時に詠んだ和歌があ

りました。何度も推敲した痕跡をみて、遠いパリの地で父を失った悲しみを和歌で慰めていた湯浅の様子が、手に取るように伝わってきました。また、彼女の人生については、聞く機会が多いかと思いますが、彼女のお墓が、実はお茶大の近くにあることをご存知の方は多くないのではないでしょうか?彼女は西巢鴨の善養寺で静かに眠っています。お茶大からの行き方は、正門前からバスに乗りJR大塚駅前停留所で、都電荒川線に乗り換え新庚申塚駅下車、その近くに善養寺があります。彼女が実験の合間に研究ノートにしたためていた和歌のひとつが墓の隣にある石碑に刻まれています。彼女の人生に興味を持った方は、お墓を尋ねてみてください。お茶大から30分ほどですよ!

## 教育の振興、男女共同参画社会、子どもの健全育成のためのプロジェクトを助成しています。

平成16年度(平成16年4月1日～平成17年3月31日)の助成金支給対象事業についてご報告いたします。

### 「幼児教育ハンドブック」の出版事業

- 期間 ☒ 平成16年4月～平成16年8月
- 助成金額 ☒ 1,000,000円
- 申請者 ☒ お茶の水女子大学子ども発達教育研究センター  
☒ 内田伸子(お茶の水女子大学教員)

本書は、日本の幼児教育の成果を1冊で概観し、他の国々で幼児教育を進める際の参考資料とするためにまとめたものであり、特に十分に幼児教育が普及していない地域でいかにして幼児教育を可能にしていけるか、また幼児教育がすでに始まっている地域でいかにしてその質を高めていけるかという観点から情報を収集し、編集しました。そして、ハンドブックという形で出版することにより、広く提供していくことが可能となりました。

第1部では、日本の幼児教育の質の高さを、それを支える実践研究の質の高さに求め、その解説を行いました。第2部では、実際の幼児教育の遂行に必要な情報を具体的な実践例を通して提示しました。第3部では、幼児教育をこれから普及させていこうとする国においていかなる点に注意したらよいか留意点を述べました。このように、本書は、幼児教育の実践者や教員養成校の授業の参考書として活用されることと、日本の文化社会の在り方から途上国に有用であると思われる部分に焦点化し、途上国の各々の実状に合った仕方でも創造的に応用できるように述べていることから、多くの途上国支援に携わる方々の参考資料としても活用されることをめざしています。そして、教育分野における途上国支援という観点から、国際貢献へ寄与することを望んでいます。

### 高大連携に基づく女性の能力開発 その2 ～高等学校におけるリベラルアーツの構築～

- 期間 ☒ 平成16年4月～平成16年7月
- 助成金額 ☒ 500,000円
- 申請者 ☒ お茶の水女子大学附属高等学校 校長 鷹野光行

この研究の全体的なねらいは、高大連携に基づいた女性の能力開発を高校で実施してその効果を検証することにあります。今回は、高校1年生の国語、数学、英語について特別プログラムを実施して、その効果を検証しました。

研究方法は、事前調査を行って学習に対するレディネスの状況を確認し、4月～7月に日本語の文章の読解及び表現能力、数学の側面からの科学的な探求力、英語を聞き話し書く力の育成を図り、3学期に到達度調査を行って効果を検証するというものでした。

● 新1年生を対象として高大接続教育のための事前アンケート調査を実施し集計を行いました。

● 国語、数学、英語についての特別教育プログラムを実施しました。国語は教養基礎「国語」を実施し、多読を重視した国語教育プログラムの実施により、日本語の文章の読解能力と表現能力を高めることをねらいました。数学は基礎教育「数学」を実施し、「虹」をテーマにして科学的な探求力の育成をめざしました。英語は教養基礎「英語」を実施し、ミシガンメソッドによるプログラムにより「聞く」力をもとに話す力や書く力の伸張もねらいました。

### ▼幼児教育ハンドブック



### お茶の水女子大学史資料調査

- 期間 ☒ 平成16年7月～平成17年3月
- 助成金額 ☒ 490,436円
- 申請者 ☒ お茶の水女子大学大学資料委員会 委員長  
☒ 山本秀行(お茶の水女子大学教員)

お茶の水女子大学大学資料委員会は、創立120周年の際に行われた「重要物品等調査」をきっかけとして平成8年に設置されました。附属学校園を含めた学内所在資料の調査のほか、大学資料収集基準の策定や、120周年記念事業として設けられたお茶の水女子大学歴史資料室に関わる実務にも携わっています。また、先のお茶の水フェスティバルの際に開催された「お茶の水女子大学所蔵貴重資料展示会」において展示された資料の多くが大学資料委員会の手で修復されたものです。

資料の発掘にあたり、本学の歴史を明確にとらえることは、日本の近代教育史研究において重要な資料を提示することに他ならず、その点においても多大な貢献が期待されます。今後の女子教育にとっても指標となるこれらの資料を整理・保管することは、お茶の水女子大学にのみ可能な事業で、これまで保管してきた絵画・彫刻などの芸術作品は、これまでの女子情操教育の展開を知る貴重な手がかりであり、経年的な劣化による損傷を補修し、次世代に継承することは必要不可欠な事業と位置づけられます。長年附属高等学校で音楽教育に使用されていたピアノが、我が国に3台しか現存しない20世紀初頭にドイツで製作された極めて貴重なものであることも最近判明しました。

また本学の60年史編纂にむけての調査・研究は戦後の女子高等教育を支えた女子大学、とりわけ国立女子大学の実態を分析することによって、戦後の高等教育の歴史的変遷を明らかにし、戦後社会の中で女子大学が果たしてきた社会的・文化的役割を解明しようとするものです。

助成金は主に、卒業生への聞き取り調査と附属小学校所蔵資料の調査に使われました。国内の卒業生のほか、台湾からの留学生の調査も行いました。

### 大学院生のためのフィールドワーク集中講座 「ジェンダー」「人間発達」COE共催 院生支援事業

- 期間 ☒ 平成16年7月23,24日
- 会場 ☒ お茶の水女子大学
- 助成金額 ☒ 113,983円
- 申請者 ☒ お茶の水女子大学21世紀COEプログラム  
☒ 「ジェンダー研究のフロンティア」  
☒ 熊谷圭知(お茶の水女子大学教員)

この事業は、お茶の水女子大学21世紀COEプログラム「ジェンダー研究のフロンティア」「誕生から死までの人間発達学」の共催による、若手支援プログラムの一環として実施しました。目的は、社会科学・人文科学の研究を志す者にとって、重要な方法である「フィールドワーク」について、さまざまな学問分野からのアプローチや手法を交差させながら、その多彩な魅力と課題を浮き彫りにすることにありました。

フィールドワークは、近年その方法論や認識論をめぐる議論も盛んにおこなわれ、注目を集めています。しかしフィールドワークという方法が個別学問分野の枠を超える広がりを持っているため、その具体的な手法や課題について、学生が体系的に学ぶ機会は少なく、この講座では、フィールドワークの多様な手法を学ぶことに加えて、そこで問われている課題を参加者の間で共有していくことをめざしました。今回の講座では、ライフヒストリー研究の第一人者である桜井厚先生(千葉大学)をはじめ、院生たちのモデルとなるような第一線の若手の女性研究者を招いて、フィールドワークをめぐる最先端の方法や課題を論じることにより、単なるフィールドワークの技法の習得だけでなく、より根源的な問題を考える貴重な機会となりました。また、開かれた講座とすることによって、お茶の水女子大学にとって大きな社会的貢献の一つになると期待されます。

### 東洋音楽学会第55回大会

- 期間 ☒ 平成16年10月23,24日
- 会場 ☒ お茶の水女子大学微音堂
- 助成金額 ☒ 199,500円
- 申請者 ☒ 東洋音楽学会 永原恵三(お茶の水女子大学教員)

東洋音楽学会は、日本を中心としたアジア音楽および民族音楽の研究で国際的に評価の高い学会組織です。海外を含む学会員の研究成果の発表と、相互の交流をはかることを目的とし、1年に1度、大会を開催しています。また、大会では、広く社会にその成果を還元し、音楽の研究をより多くの方々に理解していただくために、学会員以外の一般の方々を対象とした公開講演会を開催しています。

今回は、お茶の水女子大学の微音堂を会場とし、「アジア音楽の伝統と現代」というテーマで公開講演会と演奏会を行いました。お茶の水女子大学卒業の澤田篤子氏(洗足学園大学教授)と近藤謙氏(お茶の水女子大学教授)の講演に続き、小坂圭太氏(お茶の水女子大学助教授)のピアノ演奏がありました。

澤田氏は、薬師寺の最勝会という重要な儀式を復興し、現代の祝祭として上演することで昨年度の芸術祭賞を受賞しました。今回の講演は、この儀礼の復興について、とくに音楽面に焦点をあてた内容でした。近藤氏は、国際的な作曲家として現代音楽の先端で活躍している立場から、現代の作曲と「伝統」との関わりについて講演をしました。中堅でもっとも期待され、活躍している小坂氏は、「内側と外側から見たジャワと中国」というテーマで、通常では耳にすることのできないアジア諸国の現代作品を中心に演奏をしました。助成金は、主にスタインウェイ社のグランドピアノの貸出しと運送料金に使われました。

### 日本への人身売買の実態と保護の現状に関する 実態調査活動及び結果の出版事業

- 期間 ☒ 平成17年1月～平成17年3月
- 助成金額 ☒ 300,000円
- 申請者 ☒ 人身売買禁止ネットワーク東京事務所、京都事務所  
☒ 戒能民江(お茶の水女子大学教員)

人身売買に関する実態調査は、行政機関が人身売買そのものを認識していないため、統計すらありません。本調査は、人身売買の被害者を保護してきた民間シェルターの協力を得て、被害の実態を具体的に聞き取りました。しかし、人身売買の特徴は、その被害者が殆ど日本から出国しており、日本国内には居ないことです。人身売買禁止ネットワークとお茶の水女子大学F-GENSでは、帰国後の被害者の声を聞くためにタイとフィリピンの市民団体の協力を得て帰国後の被害者の聞き取りを行いました。さらに、在日領事館の中で特にコロンビア領事館から全面的な協力を得て、実態が全くつかめなかったコロンビア人の被害について100人を越える被害の実態を知ることができました。これらの共通点や相違点を整理することによって人身売買のシステムと構造を明らかにしました。さらに、被害の実態を明らかにすることに留まらず被害者保護の現状を明らかにしました。人身売買被害者のうち保護につながる人は本当に例外的な人たちです。被害者を保護から遠ざけているものは保護に関する法的枠組みの欠落と保護に関係する関係機関の連携の無さであると結論できます。

開会中の通常国会の中で人身売買禁止議定書の批准に向けた法律改正が検討されています。保護の実態に関するこの報告書が、法律制定に関わる議員にとって実態を知るための有効な資料となるという点で、この報告書が公になったことは大きな意味があります。また、多様な分野の研究者や学生がこの課題に関心を持ち始めている今、全国の大学、女性センターでこの報告書が多くの人々の目にとまることにより、各分野で人身売買と言う課題についてさらなる研究、検討を喚起することを期待しています。



▲「日本における人身売買の被害に関する調査研究」報告書



▲東洋音楽学会第55回大会にての小坂圭太氏のピアノ演奏

## お茶の水女子大学 イベント情報

2005年6月以降にお茶の水女子大学で開催される各種イベントのお知らせです。詳細は各主催者にお問合せください。

期 日	イベント・講座名	参加費	備 考
2005年6月25日(土) 13:00~16:00	読売・お茶大女性アカデミア21 シンポジウム「科学と女性」 講師：毛利 衛氏(日本科学未来館館長) 樋口恵子氏(評論家) 他	無料	【主催】読売新聞社・お茶の水女子大学 【場所】お茶の水女子大学 共通講義棟2号館201室 ※詳細は3ページをご覧ください。
2005年6月27日(月) 18:15~21:00(予定)	LWWC お茶の水学術サロン 第9回 演題：リスクアセスメントの進歩を目指して 講師：国際生命科学協会・環境保健科学研究所 事務局長 Michael P Holsapple, Ph.D. 氏	無料	【主催】お茶の水大学ライフワールド・ウオッチセンター 【お問合せ】03-5978-5096 E-mail : lwwc-jim@cc.ocha.ac.jp
2005年7月16日(土) 13:30~	平成17年度 桜化会OUCA主催 講演会「科学を広める」 題目と講演者： 「科学館—私が“目撃”してきたその仕事」川入順子氏(平5院博) (財)日本科学技術振興財団 企画開発部課長代理 「理屈っぽい“作文好き”がたどりついた天職」青山聖子氏(昭54院修)サイエンスライター/埼玉大学工学部非常勤講師	講演会無料 茶話会500円 (講演終了後)	【連絡先】お茶の水女子大学理学部化学教室内 桜化会 OUCA ouca@chem.ocha.ac.jp Fax 03-5978-5335 Tel 03-5978-5353 (火曜日10:00~13:00) http://www.chem.ocha.ac.jp/~chemog/
2005年9月18日(日)・19日(月) 10:00~16:00頃	お茶の水女子大学附属高等学校文化祭 ききょうさい 輝鏡祭 展示・発表 (部活動のほか例年ミュージカルがあります)	無料	【主催】お茶の水女子大学附属高等学校 【場所】お茶の水女子大学附属高等学校内
2005年9月~ 2006年2月	LWWC「化学・生物総合管理の再教育講座」後期 前期に引き続き後期講座が9月から開講されます(6月より募集開始の予定)。詳細は決定次第、大学ホームページに掲載。 http://www.ocha.ac.jp/koukai/saikyouiku/index.html	無料	【主催】お茶の水大学ライフワールド・ウオッチセンター 【お問合せ】03-5978-5494 E-mail :koukai-q@cc.ocha.ac.jp

### ◆子どもと学びワークショップ

【主催】お茶の水女子大学子ども発達教育センター 【共催】北区教育委員会 【詳細・申込み】子どもセンターのホームページへ<http://www.kodomo.ocha.ac.jp>

期 日	イベント・講座名	参加費	備 考
2005年6月4日(土) 14:00~17:00	子どもと学びワークショップ6月例会 主題：メディアリテラシーの授業作り 講師：近藤 聡(都立三田高等学校)	資料代 500円	【場所】お茶の水女子大学
2005年7月9日(土) 14:00~17:00	子どもと学びワークショップ7月例会 主題：軽度発達障害を持った子どもへの対応 講師：榊原洋一(お茶の水女子大学)	資料代 500円	【会場】北区教育未来館
2005年8月3日(水) 13:30~16:30	子どもと学びワークショップ8月例会 主題：温かな人間関係を育む学級経営のための構造的エンカウター入門 講師：石黒康夫(荒川区立第四中学校長)	資料代 500円	【会場】北区教育未来館
2005年9月3日(土) 14:00~17:00	子どもと学びワークショップ9月例会 主題：読書の秋！読書へのアニメーション入門 講師：渡辺靖夫(川崎市立白幡台小学校)	資料代 500円	【会場】北区教育未来館

### ◆幼児教育未来研究会

【主催】お茶の水女子大学子ども発達教育センター・同附属幼稚園・東京学芸大学総合教育科学系教育学講座幼児教育分野・同教員養成カリキュラム開発研究センター・同附属幼稚園【後援】文京区教育委員会【詳細・申込み】子どもセンターのホームページへ<http://www.kodomo.ocha.ac.jp>

期 日	イベント・講座名	参加費	備 考
2005年6月18日(土) 10:00~12:00	幼児教育未来研究会6月例会 テーマ：保育カウンセラーの役割 事例提供：村上とも子(文京区明化幼稚園園長) 助言：岩立京子(東京学芸大学)	資料代 500円	【会場】東京学芸大学附属竹早小学校
2005年8月20日(土) 10:00~16:00	幼児教育未来研究会夏のスペシャル研修 テーマ：幼児教育の未来を創る(仮) シンポジウム&ワークショップ シンポジスト：無藤 隆(白梅学園大学学長) 他	資料代 1000円	【会場】東京学芸大学芸術館ホール(小金井)
2005年9月17日(土) 10:00~12:00	幼児教育未来研究会9月例会 テーマ：いのちの教育 事例提供：(東京学芸大学附属幼稚園) 助言：中川美穂子(学校飼育動物研究会事務局長)	資料代 500円	【会場】東京学芸大学附属竹早小学校

### 正会員のかたへー平成17年度総会のお知らせ

平成17年度お茶の水学術事業会総会を下記のとおり開催いたしますので、正会員の皆様はご出席くださるようお願いいたします。

◆日時：平成17年6月25日(土) 10:00~

◆場所：お茶の水女子大学 理学部3号館 2階会議室

正会員の皆様にはハガキを同封しますので、必ず6月13日(月)までにご出欠をお知らせください。

※ご欠席のかたは、委任状欄の記入もお願いいたします。

※E-mail, FAXでの返信も受け付けております。

TEL&FAX 03-5976-1478

E-mail : info@npo-ochanomizu.org

### 「お茶大ゴルフ」好評発売中

「お茶大ゴルフ」はご賞味いただけましたでしょうか？お土産に、記念に、会合にぜひお買い求め下さい。お茶の水女子大学生協で店頭販売しています。発送も承りますので、お茶の水学術事業会事務局までお申込みください。



ばにら・ちょこ・いちご  
各4枚入  
600円(税込)

通信販売いたします ※送料はお客様負担となります。

ご注文はメール・電話・FAXでどうぞ！

E-mail : info@npo-ochanomizu.org TEL&FAX : 03-5976-1478

### 助成事業について

社会教育の推進、男女共同参画社会の形成、子どもの健全育成を推進することを目的とした助成事業を行っています。助成を受けたい方は、事務局までご連絡ください。

### 講師斡旋について

#### 市民講座や講演会の講師をお探しではありませんか？

お茶の水学術事業会では、お茶の水女子大学との連携により、講演会やセミナーの講師の斡旋をしております。ご要望に合わせて最適な講師をご推薦します。自治体主催の市民講座や講演会など、講師のご要望がありましたら、お気軽にお問合せください。ご相談料、ご紹介料はいただいております。

#### ◆地方講演会共催のパートナーを募集しています◆

東京都以外の地域においても講演会を開催していきたいと考えております。共催していただける団体等がございましたら、事業会までご連絡くださるようお願いいたします。

### お茶の水ブックレット

お茶の水学術事業会では、お茶大の学内で催されるさまざまな講演やシンポジウムなどの内容を学外のみならずにお届けするために、お茶の水ブックレットを出版しています。大学が発信する新鮮で貴重な情報をお仕事や日常にどうぞお役立てください。



第1号「教育と平和—アフガニスタン女子教育支援シンポジウムから」緒方貞子氏へのお茶の水女子大学名誉博士称号授与式での記念講演・五女子大学学長によるアフガニスタン女子教育支援パネルディスカッション。

第2号「国立大学改革とお茶の水女子大学のゆくえ」

本田和子前学長の講演(表題)、土屋賢二教授の講演「お茶の水女子大学はどんな人間を生み出してきたか…被害者の立場から」を収録。

第3号「ライフワールド・ウオッチセンター」(在庫なし)

センター設立記念シンポジウムでの記念講演を収録。名古屋大名誉教授伊東信行氏、文科省 井上正幸氏、日本学術会議会長 黒川清氏 他

第4号「生命科学フォーラム」

お茶大理学部研究者による生命科学最先端の講演集。「ストレス応答の生物学」「ゲノム解析…遺伝子診断と治療の扉」「糖鎖を操作して健康を守る」「インビボ核磁気共鳴…診断と治療への寄与」他

第5号「現代女性の恋愛・結婚・就労パズル」

「読売・お茶大 女性アカデミア21」での講演とシンポジウムを収録。心理学者で評論家の小倉千加子氏の講演(表題)とパネルディスカッション。

1冊500円(税込・送料別)でお求めいただけます。メール・電話・FAXでご注文ください。最新刊については随時ホームページでお知らせしております。

TEL&FAX 03-5976-1478 info@npo-ochanomizu.org  
<http://www.npo-ochanomizu.org/booklet/>

